



◆巻頭言

今年の夏は、梅雨が明けると早々と台風が発生し、日本に近づいたことから太平洋高気圧を刺激し日本列島は猛烈な熱い空気にさらされ、特に関東地方では猛暑日、熱帯夜が長く続くといったかってない夏となりました。

8月下旬になると一挙に涼しくなり、やれやれと思っていたら9月に入ると雨が多くなって、関東、東北の集中豪雨により鬼怒川をはじめ多くの河川で洪水が発生しました。

これらはエルニーニョが影響したものと考えられていますが、気温や海水温の上昇による水蒸気の増加も要因の一つとみられ、専門家は今後温暖化が進めばさらに大きな災害が発生するおそれがあると指摘しています。我々のフィールドである瀬上沢では表土が薄く急斜面のうえに樹木が大きくなっていることから、短時間の豪雨にあうと山崩れが起こる危険がかなり高いと予想され、なんとか集中豪雨にあわないことを祈らずにはいられません。

さて、私ごとですが春から皆さんとお会いできておりません。実は3月に喉の手術を行い、その後に続く放射線治療を受け7月より自療養を続けております。何とか暑い夏を乗り切りましたが、まだまだ体調回復には時間がかかりそうですので、しばらく休会させていただきます。何とか一年後の復帰を目標にしておりますので、その節はどうぞよろしくお願いします。



(小嶋紀)

● 27年10月活動予定

①日時: 10月11日(日) 9:30~14:00 中尾根作業エリアE5-2の間伐、除伐作業

- ・集合場所: 池の下倉庫 ・集合時間: 9:30
- ・作業目的: 管理型スギ林を目指した保全作業
- ・作業内容: 主木(スギ)の欠損木・枯木・弱小木の除伐作業。
アオキ、シロダモ、フジツルの除伐、駆除作業。
- ・持ち物: 常備具(カマ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤、他必需品
【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェーンソー、ロープ

②日時: 10月25日(日) 9:30~14:00 いっしんどう作業エリアA2-3の保全作業

- ・集合場所: 池の下倉庫 ・集合時間: 9:30
- ・作業目的: 管理型スギ林を目指した保全作業
- ・作業内容: 倒木、枯木、罹患木の除伐、整理作業。
11月の体験教室用、倒伐木のマーキング。
- ・持ち物: 常備具(カマ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤、他必需品
【持参器具】作業旗、シート、救急箱、ロープ、カケヤ、スコップ、チェーンソー

③11月の作業日程 11月8日(日)瀬上さとやまのりの会主催『谷戸の子供教室』

11月22日(日)自然体験教室とボラ塾生の間伐体験講座

(27年11月号の原稿に関し、上記活動報告は竹内氏、巻頭言は渡部氏、リレートークは佐谷氏です。原稿の締め切りは27年10月25日(日)、押木氏迄宜しくお願いします。)

欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄。

【瀬上さとやまの会の 活動日誌】

(1)平成 27年9月6日(日) 8:20~11:30 民地の保全作業 光が丘自治会館

参加者: 浅見、伊藤、上手、高嶋、前村、三島、山上、渡邊富、渡部 計9名

1. 光が丘自治会館の剪定作業、刈込み、雑草取り及び同袋詰め処理(～10:30、9:50休憩)
2. 私道のマテバシイ剪定(～11:30)



剪定作業中、安全に注意



剪定後の樹形を思案中



剪定終了

(2)平成 27年9月13日(日) 曇り 9:30~13:30 スギ林保全作業 尾根道作業エリアA4-2

参加者: 浅見、石渡、伊藤、枝村、小宅、佐谷、上手、高嶋、竹内、長谷川、星野、前村、三島、柳下、山上、渡部 計16名

1.作業内容:

- ①27日開催横浜レンジャーズ向け間伐体験木の選定、②弱小木・罹患木・枯れ木の除伐
- ③主木(スギ)の密度調整の為の間伐、④林床の整理(アオキ、シロダモ、ネザサの除伐)

2. 活動内容:定刻に渡部副会長より本日の作業内容の説明があり、行動開始

9:30 ラジオ体操

9:45 9月10日の大雨被害状況を観察し、一部補修しながら瀬上池通行禁止のため中尾根経由で作業エリアA4-2(旧研修地)へ移動

10:15 横浜レンジャー用樹木のマーキング10本と作業内容②、④を実施

11:15 休憩、11:25作業再開、11:57 小宅・長谷川は植物調査を終了し帰宅、12:00 昼食

12:30 午後の作業開始、作業②、④を実施しスギ林が明るくなった、13:30 作業終了



作業前はこんな様子



一生懸命に作業しています!



予定外の土手の補修作業

(3)平成27年9月22日(火) 晴 9:30~13:00 簡易トイレの囲い棟上げ 瀬上の池下

参加者: 石渡、伊藤、小宅、佐谷、山上、渡部 計6名

1. 活動内容:かねて渡部氏が手配をしていた部材が完成し、棟上げの作業を実施。釘を使わず組み込み型の塀が一部完成



囲い用の竹を細工し準備OK



囲い作業中

(4)平成 27年9月27日(日) 曇り 9:30~13:00 スギ林保全作業 尾根道作業エリアA4-2
ボランティアへの誘い、横浜レンジャーズの体験講座の開催

参加者: 浅見、石渡、伊藤、枝村、小宅、佐谷、上手、高嶋、竹内、星野、三島、渡邊富、渡部
13名 横浜レンジャーズ:島村氏(NORA)他塾生9名(うち女子1名)全員若年

1. 作業内容:①弱小木・罹患木・枯木の除伐、②主木(スギ)の密度調整の為の間伐
③林床の整理(アオキ、シロダモ、ネザサの除伐)
2. 活動内容:定刻渡邊副会長から本日の横浜レンジャーズに対する研修会の説明と3班編成
を発表し直ちにいっしんどう広場へ移動

9:30 研修会の説明後にいっしんどう広場へ移動

10:00 いっしんどう広場にて参加者全員の写真撮影

横浜レンジャーズと合流渡邊副会長・島村氏から挨拶があり研修開始

渡邊副会長から研修生に対し本日の研修内容並びに伐採方法・管理エリア・情報誌マダニ注意を資料3枚配布し説明

10:30 管理エリアA4-2へ移動し、渡部副会長から作業場の注意事項を説明し事故がないよう要請し、その後3班に分かれ、各班で自己紹介をしてから作業を開始

11:30 休憩、11:40 作業再開し、選定済みの樹木を研修生一人当たり1本程度を伐採

12:30 作業終了し、研修生より体験の感想を聴取

感想:久しぶりの間伐体験で疲れた／初めての参加で良い勉強になった／初めての体験、もう一回チャレンジしたい／体を動かし気持ち良かった／機会があったらまた参加したい／初めての体験又参加したい／のこぎりの使い方を覚えた腕力を付けて再参加したい／ゴミ拾いなど環境ボランティアはしたが伐採は初めて、又参加したい

12:50 いっしんどう広場にて昼食

13:30 池の下広場に器材格納後、以下3点を確認

①来月の自然体験教室開催の件は11月22日に変更、弁当支給

②瀬上沢敷刈を要請されているが、2月第4日曜日を予定

③簡易トイレ囲いのその後の作業に皆さんご協力ください、渡部氏からメール有

13:40 散会

(記録:石渡、写真:伊藤)



ミーティング中、作業内容や安全の説明

班毎に伐採作業中

作業後少しは明るくなりました

◆ リレートーク “環境”は恐ろしい

浅見 聡

私、こう見えても、クラシック音楽を聴きます。

中学校まで音楽の授業は大嫌いでした。高校に入って、音楽を選択しなくて済むことになり、ホッとしたものです。ところが、高2のとき、近衛秀麿がオーケストラを率いて来校、初めて本格的な生演奏を耳にしたのが転機でした。そのとき、弦楽器の音にえらく感激してしまいました。それを機にクラシックを聴くようになったのです。オタマジャクシも理論も全然解りませんが、聴くことだけは大好きになりました。

そんな訳で、家ではいつも音が鳴っているような状況でしたが、これが子供に大きな影響を及ぼしたのです。

私の一番好きなのは“ブラームス”。彼の交響曲がよく流れていたのですが、ある時、2～3歳だった娘が「“ブラームシュ”やって！」と交響曲を所望するのです。作曲家名も曲についても、当然、そんなチビに話すこともなかったわけですから、ビックリです。

娘は、その後、幼稚園でも、先生に「“愛の悲しみ”って知ってる？」と質問し、面食らわせたそうです。クライスラーのヴァイオリン曲のことを訊いたのだと判りました。

“環境”は恐ろしい、とつくづく感じたものです。

彼女は、大人になって、クラシックのみならず、いろいろなジャンルの

視点を考えてみれば、身近にある豊かな自然を守って行くことが、その中で暮らす子供たちに将来の円満な人格形成をもたらすのではないかと考えます。

当会の活動を通じて、少しでも役立てればと思う次第です。



音楽を楽しむ

◆ 編集後記

今年の夏は変化が大きく、猛暑日は続くし、大型台風はドンドン来るし天候に翻弄されました。環境の変換点でなければいいのですが。秋冬は天候が穏やかで、里山活動がスムーズにいけばいいのですが。(枝村)